



展示会出展：“日本の食品”輸出EXPO

“日本の食品”輸出EXPO

2019年11月27～29日 幕張メッセ

- 115件もの商談申し入れを受け、うち35件の商談を実施。世界各地、主要ターゲットのEU・ヨーロッパ圏からも紫蘇商品の注目を浴びた。



地域	国名	エントリー数	商談数	地域	国名	エントリー数	商談数	地域	国名	エントリー数	商談数
国内	日本	12	12	ヨーロッパ	アゼルバイジャン	1	1	アフリカ	南アフリカ共和国	1	1
アジア	インド	1	-		イタリア	1	-	オセアニア	オーストラリア	1	1
	インドネシア	1	-		ウクライナ	1	-	中東	アラブ首長国連邦	1	-
	シンガポール	2	-		スイス	1	1		ヨルダン	2	1
	タイ	3	2		スウェーデン	1	1	中南米	コロンビア	1	-
	フィリピン	1	-		デンマーク	1	-		チリ	1	1
	ベトナム	2	2		ドイツ	2	2		ブラジル	1	-
	マレーシア	3	-		ベラルーシ	1	1	北米	アメリカ合衆国	6	4
	ミャンマー	1	1		ベルギー	1	-		カナダ	1	-
	韓国	1	-		ポーランド	2	2	8 地域 33 カ国 115 件 35 件			
	香港	26	-		ロシア連邦	1	1				
	中国	33	-		カザフスタン	1	1				

※エントリー数：個別商談の申し入れを受けた件数

商談数：実際に商談を行った件数（会期時間内に入らなかった、先方の来日中止などで全受付分には対応していない）



商談会出展：主要商談会で販路開拓・拡大

商談会への積極的な出展

主要商談会で国内・海外バイヤーと積極的に商談し、販路開拓・拡大

開催	商談会名	会場	商談数
2019年1月	日ミャンマー農林水産業・食品協力対話	ミャンマー	1
2019年2月	スーパーマーケット・トレードショー2019	幕張メッセ	29
2019年2月	JA・JFグループ九州・沖縄 食の発信商談会	ハイアット福岡	5
2019年3月	FOODEX JAPAN 2019	幕張メッセ	27
2019年3月	国産野菜の契約取引マッチングフェア	東京国際フォーラム	2
2019年8月	アグリフードEXPO東京2019	東京ビッグサイト	13
2019年8月	地方銀行フードセレクション2019	東京ビッグサイト	16
2019年11月	九州ブロック輸出促進交流会	熊本地方合同庁舎	2
2019年11月	野菜・果物ワールド	東京ビッグサイト	17
2020年2月	スーパーマーケット・トレードショー2020	幕張メッセ	(出展確定)



ミャンマーの政府関係者・事業者と対話、交流を深める



イギリスの事業者代表を招聘し、実製品に触れていただく



当組合の生産者・加工業者と共同出展し、連携した販路拡大を図る



熊本県ブースで出展し、県産品をアピールする



有名シェフの調理デモで紫蘇を使ってもらい、アピールする



取組②：生産・加工等の体制構築

生産・加工等の体制構築

DO：輸出商品の試作・製造し、各種認証を取得する。

取組	輸出対象商品の試作・成分分析	輸出対象商品のパッケージ作成	有機JAS認証(オーガニック)の取得	HACCP認証の取得
活動	相手国の規制を考慮した原材料を用いて製品試作する。また栄養成分表示など相手国に合わせた分析を行う。	国内の食品表示法の改定に伴う変更、輸出国に必要な栄養成分表示など、対応したパッケージの作成を行う。	輸出商品の有機JAS認証取得に向け、研修会の受講、認証検査の受審を行う。	輸出商品のHACCP認証取得に向け、研修会の受講、調査、認証検査受審を行う。
計画	成分分析、清涼飲料水検査、菌検査、残留農薬試験、放射能検査など	有機の新品のパッケージ作成など	研修受講、認証受審など 有機農産物：吉川農園 有機加工食品：青紫蘇農場	・熊本県版の申請、民間審査機構版の認証取得 ・研修会の受講など
進捗	有機そうめんの栄養分析 EU向けに必要な追加栄養成分(糖類)や特徴的な栄養成分(葉酸)を分析実施 海外対応分析 JETROのサービスを利用し、成分分析、菌検査、残留農薬検査、放射能検査などを実施	有機そうめんのパッケージ成分分析の結果の反映、有機JAS認証の反映など対応したパッケージを作成	有機農産物：吉川農園 新品の原材料(紫蘇、小麦粉)の収穫用圃場を拡大 有機加工食品：青紫蘇農場 新品(そうめん)、原材料(ペーストなど)の新規取得	HACCP対応の加工場を新設 熊本県版HACCP導入推進要項に従った導入申請に向けて準備中





取組③：事業効果の検証・改善支援

産地計画の事業効果の検証・改善支援

CHECK,ACT：事業の効果を検証し、改善する。

取組	海外バイヤーが集う 展示会への出展	生産・加工現場 確認のための 海外バイヤーの招聘	海外へのテスト輸送 および販売	その他
活動	試作および各種認証取得した商品の反響を確認し、販路の開拓・拡大交渉を行うため、商談会に出展する。	交渉相手・海外バイヤーを自社に招き、各種認証取得した圃場・加工場を視察してもらい、より深い信頼関係を構築し、契約交渉をより確実にする。	相手国へのテスト輸送および販売を行い、輸送経路・機材、中継・最終保管場所、販売店舗の確認、お客様の反響確認を行う。	食品安全や環境保全・労働安全などの確保のために農業生産行程管理(GAP)の理解を深めるための活動を行う。
計画	2020～2021年度 商談会出展等	2020年～2021年度 バイヤー招聘	2020～2021年度 テスト実施等	農林水産省のオンライン研修受講など
進捗	—	—	2020年1月 ドイツ向け開始 ドイツにて有機そうめんのテスト販売、また大葉のテスト輸送(品質、保管)を実施	GAP対応 くまもと県版GAPのモデル組織に選出され、事前実地検査を実施。本検査に向け準備中。 農林水産省のオンライン研修受講済み。

“日本の食品”輸出 EXPO
The 45th International Food and Beverage Exhibition
FOODEX JAPAN

